



SDGs ゲームルールブック

2022年3月

【概要】

ジャンル：協力型ゲーム プレイ人数：2～7人
推奨年齢：10歳以上 プレイ時間：15分～20分

【内容物】

ゲームボード：1枚 クイズパネル
キャプテンマーカー：1個 - 基本クイズパネル：77枚
サポートマーカー：3個 - なんでもパネル：10枚
任務報告書：1枚

【謎解き！えねもっちゲームとは?】

謎解き！えねもっちゲームは地球の未来を守るためにチームで任務（クイズ）に挑戦してクリアを目指す協力型のゲームです。皆さんは地球防衛隊の見習い隊員として、司令官から地球の問題の調査と解決を命じられました。

チームワークとサポートアイテムを武器に、任務（クイズ）をクリアし、地球の未来を守りましょう。

【ゲームのクリア】

プレイヤーは任務（クイズ）に解答するとクイズの正解、不正解に応じたイベントが発生します。

正解の場合は、地球の課題を解決することができ、プラスのポイント(pt) となります。

不正解の場合は、地球の状況が少し悪化してしまいマイナスのポイント(pt)となります。

チームで協力して任務（クイズ）をクリアし、地球の課題を解決して未来を守りましょう。

【ゲームの準備】

①各プレイヤーは7体の「えねもっち」の中から一人一つずつ好きな「えねもっち」を選びます。えねもっちはプレイヤーと一緒に任務(クイズ)に挑戦する相棒となります。

②「えねもっち」を選んだらチームで相談して、挑戦するゲームの難易度を決めます。難易度は初級、中級、上級の3段階があります。初級はプレイ時間が一番短く手軽に遊ぶことができます。

初級：合計で12枚のクイズパネルを使用します。

中級：合計で20枚のクイズパネルを使用します。

上級：合計で28枚のクイズパネルを使用します。

③難易度を選択したら、SDGsの17テーマから1人1つずつテーマを選びます。選んだテーマからクイズパネルを1枚選びます。

この時、「なんでもパネル」を使用して、自分で作成したクイズパネルを選択することもできます。

▼なんでもパネルについて

なんでもパネルは自分たちで自由にクイズを作成することができるパネルです。

ゲームを始める前に予め自分たちでクイズを考えて記入することで、他のクイズパネルと混ぜて使うことができます。

ただし、問題を作成した本人はそのクイズに挑戦することはできません。

④クイズパネルを選んだら、ゲームに必要な残り枚数を余ったクイズパネルからランダムに選びます。クイズパネルは挑戦する難易度の合計枚数になるまで補充します。

⑤ゲームに必要なクイズパネルの枚数が揃ったら、ボード上の四角い枠にクイズパネルを表向きにしてランダムに並べます。

クイズパネルは、以下の通りに配置します。

初級：各エリアの1~3を使用

中級：各エリアの1~5を使用

上級：各エリアの1~7を使用

⑥チームの中で最初にプレイするスタートプレイヤーを決めます。スタートプレイヤーは、キャプテンマーカーを受け取り、手元に表向きにしてわかるようにしておきます。

⑦また、サポートマーカーを3つと任務報告書を1枚受け取り、全員に見えるように置いておきます。

⑧最後に、任務報告書の右上にある「地球の状況」に値を記入します。最初はどの要素も2ptからのスタートになります。

ただし、国家カードを使用する場合は、選んだ国家カードに記入されている値を「地球の状況」に反映させましょう。

さあ、これで準備は完成です！

【ゲームの進行】

①スタートプレイヤーは4つのエリアから挑戦するエリアを選んで任務(クイズ)に挑戦します。挑戦するエリアや任務(クイズ)はメンバーと相談してもOKです。

エリアは、一度選択するとそのエリア内の全ての任務(クイズ)に挑戦するまで、次のエリアを選択できません。スタートプレイヤーが最初の手番となります。

②手番の人は選択したエリア内にあるクイズパネルの中から1つを選んで、任務(クイズ)に1人で挑戦します。

自分の作成した「なんでもパネル」しか残っておらず挑戦できるクイズがない場合は、パスとなります。

解答が決まったら、解答を解答用紙(任務報告書)に記入します。

なお、ゲーム内ではチーム全員でせーので解答しなければならないチャレンジマスや、解答に困った時にチームメンバーと相談できるサポートマーカーなど様々な仕掛けが登場します。

▼チャレンジマスについて

チャレンジマスはエリア内に1つずつ存在し、1番のマスがチャレンジマスとなります。

チャレンジマスに配置された任務(クイズ)はチーム全員でせーので解答する必要があり、チーム全員が一致しないと正解とならないため、少し難しくなっています。

▼サポートマーカーについて

サポートマーカーは使用することでチームメンバーと相談して回答することができます。ただし、ゲーム中に最大で3回までしか使うことができません。

③解答が記入できたら、手番の人の右隣の人が解答一覧を確認してその場で解答を発表します。

④任務（クイズ）の結果に従って、正解、不正解に応じたイベントが発生します。

正解の場合は、地球の課題を解決することができ、プラスのポイント(pt) となります。

不正解の場合は、地球の状況が少し悪化してしまいマイナスのポイント(pt)となります。

任務報告書にポイントを記入します。完了したら、解答した人の左隣の人の手番になります。エリア内から次のクイズを選んで挑戦します。

⑤これ以降はエリア内の全ての任務（クイズ）に挑戦し終わるまで②から④を繰り返します。

⑥エリア内のすべての任務（クイズ）に挑戦し終わったら、手番の人は次の挑戦するするエリアを選んで②から④を繰り返します。

⑦すべてのエリアに挑戦し終わったら、ゲーム終了です。

【ゲームの終了】

①ゲームが終了したら、解答用紙(任務報告書)の正解の数を数えて総合得点を計算して記入します。

総合得点は正解した任務(クイズ)の数になります。

総合得点が決まると他のチームと同じの時は、サポートアイテムの使用回数がより少ない方がより上位となります。

②次に、解答用紙(任務報告書)の右上にある「地球の状況」を完成させます。任務(クイズ)で獲得したポイント(pt)を右側の五角形の図に反映します。

地球の状況は、人間、地球、豊かさ、パートナーシップ、平和の5つの要素(SDGsの5P)で表現されています。

▼5Pとは

5PとはSDGsの17テーマをそれぞれの特徴から5つのキーワードで分類したものです。

5つのPはそれぞれ、以下を表しています。

- People 【人間】
- Prosperity 【繁栄】
- Planet 【地球】
- Peace 【平和】
- Partnership 【パートナーシップ】

③任務の結果、地球の状況がどう変わったかを確認して、感じたことや気づいたことを考察に記入しましょう。